

事務事業調査

平成26年度

事業No	26	課	企画政策課	係	企画政策係	起案者	沓名智和
						決裁者	神谷澄男
事務事業名	総合計画策定事業				事業種別	企画・計画策定	

1 事業概要

総合計画体系	6 市民が主役となる環境づくり 4 行政経営 1 行政運営 9 上記施策以外の施策 9 上記施策以外の施策			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	10-5-20	
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	法律などで実施が義務付けられているもの	
根拠法令	有	自治基本条例第20条				
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	昭和42年度	経過	47年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	総合計画が		~になる	策定され、計画的に施策が推進されています。	
事務事業の内容	まちづくりの基本的な方向性を示す総合計画を策定するとともに、計画的に施策が推進されるよう進捗状況の把握をします。また、総合計画策定後の社会経済情勢の変化や本市を取り巻く状況の変化、新たな行政課題や多様化・複雑化する市民ニーズに対応するため計画の見直しや改定を行います。					
改善・対策の履歴	第7次総合計画を策定する際、審議会委員・研究部会委員の市民公募、市政アンケート、まちかど座談会、わたしたちのまちの未来ポスターの募集などを実施し、広く市民の意見を反映させるとともに市民参加の促進を図りました。人口増加や社会情勢の変化に対応するため、施策や指標などの見直しをする必要があるかどうか検討をしました。 H25：計画の延長に伴い成果指標の見直しを行いました。また、次期総合計画の策定に向けて現計画の課題抽出を行いました。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	315	4,202	5,888	5,250	15,472
財源計	0	2,627	3,305	2,667	9,109
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	0	2,627	3,305	2,667
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	315 (0.05)	1,575 (0.25)	2,583 (0.41)	2,583 (0.41)	6,363 (1.01)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト

		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
活動1	活動名 (活動内容)	総合計画指標の進捗状況調査	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	実施回数(回)	活動の総事業費(千円)	0	315	315	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	315.00	315.00	
活動2	活動名 (活動内容)	審議会開催	見込	1.00	1.00	1.00	3.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	審議会の開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	0	315	315	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	315.00	315.00	
活動3	活動名 (活動内容)	総合計画策定	見込	0.00	0.00	0.00	1.00
			実績	0.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	委託業務(式)	活動の総事業費(千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	0.00	0.00	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	第7次総合計画に掲げた目標値の達成率(%) (全249指標のうち平成27年度の目標値)(%)			目標	70.00	80.00	80.00	90.00
				実績	30.10	34.50	35.70	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	100.00	達成状況	未達成	未達成	未達成
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果

成果	全成果指標の達成状況を公表しています。
----	---------------------

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	ありません。
成果	・第7次総合計画の進捗状況を見ると平成26年度の目標値を既に達成しており、順調に施策が推進されているものもありますが、順調に推進されているもののさらなる充実が求められる施策分野や、目標値に達する見込みが低いと思われる施策分野もあります。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
各施策の取組み状況を正確に把握し、目標値の達成に向けた施策の推進を促していきます。 また、人口増加や経済状況の変化がある場合は、再度人口推計や中長期財政計画を見直す必要があります。 次期総合計画の策定は、現計画の施策評価での課題と市民ニーズの把握を十分に行い、みらい創造研究所と連携をとって進めていきます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	・第7次総合計画策定後の社会経済情勢の変化や本市を取り巻く状況の変化などを的確に捉え、次期総合計画の策定を着実に進める必要があります。

事務事業調書

平成26年度

事業No	25	課	企画政策課	係	企画政策係	起案者	稲垣俊幸
						決裁者	神谷澄男
事務事業名	実施計画策定事業				事業種別	企画・計画策定	

1 事業概要

総合計画体系	6 市民が主役となる環境づくり 4 行政経営 1 行政運営 9 上記施策以外の施策 9 上記施策以外の施策			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	10-5-20	
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	市の内部事務事業	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	昭和43年度	経過	46年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	実施計画が			~になる	策定され、総合計画に基づいた事業が実施されます。
事務事業の内容	第7次安城市総合計画(計画期間平成17~26年度)の基本構想に掲げる、めざす都市像「市民とともに育む環境首都・安城」を実現するため、基本計画の施策に基づき、総合的かつ計画的なまちづくりを推進するための具体的な事業内容や実施時期を明らかにした実施計画を策定します。					
改善・対策の履歴	24年度に「防災・減災事業」として、緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災・減災のための事務事業、「その他」として、社会情勢の変化に対する緊急経済対策を追加しました。企画・総務部長の査定にかかる拘束時間を短縮するため、「部課長査定」を「課長査定」に、「副市長査定」を「副市長・部長査定」に変更しました。査定様式の見直しを実施しました。平成25年度から査定にモニタリングシステムを導入し、ペーパーレスの促進とともに効果的な資料提供と時間の短縮を実施することができました。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	12,107	12,092	12,753	12,737	10,926
財源計	137	122	153	137	153
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	137	122	153	137
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費(従事職員数)	11,970 (1.90)	11,970 (1.90)	12,600 (2.00)	12,600 (2.00)	10,773 (1.71)
人事課予算分人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト

		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
活動1	活動名 (活動内容)	審議会の開催	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	審議会の開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	200	185	200	
			活動にかかるコスト (千円)	200.00	185.00	200.00	
活動2	活動名 (活動内容)	実施計画事業の調整	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	実施計画書作成(一式)	活動の総事業費 (千円)	11,907	11,907	12,537	
			活動にかかるコスト (千円)	11,907.00	11,907.00	12,537.00	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移

		指標名(単位)	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	実施計画策定進捗率(%)		目標	100.00	100.00	100.00	100.00
			実績	100.00	100.00	100.00	
		目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成
成果2			目標				
			実績				
		目標達成年度	目標成果指標値		達成状況		

5 成果1、2以外の成果

成果	Webシステムをより使い勝手の良いシステムにするため、随時Webシステムの改善を行いました。 査定にモニターを導入し、ペーパーレスの促進と分かりやすいプレゼン、時間短縮を行いました。
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

		内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
活動コスト	ありません。	
成果	ヒアリング、査定及び審議会において、パワーポイントを積極的に活用し、用紙とコピーの削減を図るとともに、わかりやすいプレゼンを生み出す効果がありました。	

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
<p>経済が急変状況に陥った場合、継続事業においても止むを得ず中断したり、また先送りしたりする必要が発生しますので、事業の優先順位を明確にする必要があると考えます。</p> <p>また、担当者の査定時間の縮減のために、実施計画対象事業の絞り込みや政策的判断の不要な事業などの簡易な査定方法などを検討する必要があります。</p>

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	社会情勢や市民ニーズを的確に捉えつつ中期計画を見据え、総合計画に基づいた、実効性の高い実施計画の策定に努める必要があります。

事務事業調査

平成26年度

事業No	27	課	企画政策課	係	企画政策係	起案者	稲垣俊幸
						決裁者	神谷澄男
事務事業名	衣浦東部広域行政圏事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	6 市民が主役となる環境づくり 3 広域行政 1 広域行政 1 衣浦東部広域行政圏 1 衣浦東部広域行政圏協議会			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	10-5-20	
				総合計画以外の計画	第3次衣浦東部広域行政圏計画	
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	市の内部事務事業	
根拠法令	有	衣浦東部広域行政圏協議会規約				
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	有	H17.6一般質問答弁行政広域化を検討する研究会を通じて、まずは事務担当レベルでの調査研究を行うように				
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	昭和56年度	経過	33年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	市民が		~になる	衣浦東部5市内で共通の行政サービスを受けることができません。	
事務事業の内容	衣浦東部地域の一体的整備と住民の福祉の増進を図るため、碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市で衣浦東部広域行政圏協議会を組織し、広域圏行政計画の策定及び広域行政圏に関する必要な事務の連絡調整を実施します。具体的には、5市図書館の図書相互貸し出し(H7.4)・各市の広報紙を利用した圏域だよりの発行・衣浦東部広域行政圏協議会ホームページの運営・CATV番組の制作・コミュニティFM番組の制作などを実施しています。					
改善・対策の履歴	ありません。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	1,011	255	1,189	1,189	445
財源計	66	66	559	559	67
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	66	66	559	559
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	945 (0.15)	189 (0.03)	630 (0.10)	630 (0.10)	378 (0.06)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト

		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
活動1	活動名 (活動内容)	協議会負担金支払	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	支払回数(回)	活動の総事業費(千円)	67	67	622	
			活動にかかるコスト(千円)	67.00	67.00	622.00	
活動2	活動名 (活動内容)	広域行政圏協議会開催	見込	4.00	4.00	4.00	4.00
			実績	4.00	3.00	4.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	472	94	252	
			活動にかかるコスト(千円)	118.00	31.33	63.00	
活動3	活動名 (活動内容)	広域行政圏協議会担当者 会議開催	見込	5.00	4.00	4.00	4.00
			実績	4.00	3.00	4.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	472	94	315	
			活動にかかるコスト(千円)	118.00	31.33	78.75	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	広域的に受けることができる行政サービス数(個)			目標	3.00	3.00	3.00	4.00
				実績	2.00	2.00	2.00	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	4.00	達成状況	未達成	未達成	未達成
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果

成果	<p>利用者にわかりやすいよう協議会の運営するホームページの修正を行いました。 圏域の情報を伝える動画サイト「悠・遊シティ」の更新を行いました。 公共バスの相互利用は26年10月のバス契約改正にて碧南市民病院、宇頭駅までの路線を新たに構築する予定で調整を進めています。</p>
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	協議会、担当者の開催は情報・課題の共有という意味において、開催する意義は大きいですが、同時に、議案等の状況に応じて、開催を減らすなどの工夫を行っています。
成果	新たな広域的に受けることができる行政サービスとして、「圏域内のコミュニティバスの相互乗り入れ」について、主管部署を中心とした検討を進めています。また、平成39年度からのごみ処理広域化計画推進のため、碧南市、高浜市と協議を本格的に始めました。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
<p>広域的な行政サービスの連携や行政間の事務の効率化を図るために、各市の担当者と十分な情報交換を図っていきます。 新たに創出された連携協約制度も視野に入れたサービス手法も研究していきます。 また、ごみ処理広域化を通じて安城市に最適なごみ処理のあり方を検証していきます。</p>

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	広域行政での取り組みは、スケールメリットが活かせる点において、具体化すれば効果が期待できるが、一朝一夕でできるものではありません。今後とも、新たな行政課題の出現に備え、地道な調査研究活動を進めていきます。

事務事業調査

平成26年度

事業No	29	課	企画政策課	係	企画政策係	起案者	稲垣俊幸
						決裁者	神谷澄男
事務事業名					事業種別	市民サービス	
衣浦東部広域行政圏情報提供事業							

1 事業概要

総合計画体系	6 市民が主役となる環境づくり 3 広域行政 1 広域行政 1 衣浦東部広域行政圏 2 行政サービスの連携			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	10-5-20	
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	市の内部事務事業	
根拠法令	有	衣浦東部広域行政圏協議会規約				
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	全部委託	委託先	民間企業			
実施期間	開始	平成04年度	経過	22年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	市民が		~になる	テレビやラジオを通じて地域に密着した様々な情報を得ます。	
事務事業の内容	エフエムキャッチ(コミュニティFM)に番組制作委託料を支払い、圏域内のスポーツ・文化・レクリエーションなどに関する情報や災害時における緊急情報を提供します。					
改善・対策の履歴	H25年度から、緊急放送を受信すると、ピッチFMを利用し、待機状態であれば自動的に電源が入り緊急放送を伝えることができる「防災ラジオ」を市民向けに販売開始しました。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	9,456	9,497	9,623	9,623	9,499
財源計	9,393	9,434	9,434	9,434	9,436
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	9,393	9,434	9,434	9,434
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	63 (0.01)	63 (0.01)	189 (0.03)	189 (0.03)	63 (0.01)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト

		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
活動1	活動名 (活動内容)	キャッチネットワーク番組制作委託	見込	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	支払回数(式)	活動の総事業費 (千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	0.00	
活動2	活動名 (活動内容)	FMキャッチ番組制作委託	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	支払回数(式)	活動の総事業費 (千円)	9,421	9,462	9,588	
			活動にかかるコスト (千円)	9,421.00	9,462.00	9,588.00	
活動3	活動名 (活動内容)	情報化構想推進負担金支払	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	支払回数(式)	活動の総事業費 (千円)	35	35	35	
			活動にかかるコスト (千円)	35.00	35.00	35.00	

4 成果指標と実績の推移

		指標名(単位)	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	ケーブルTVIにおける市に関する放送回数(回)		目標	350.00	360.00	360.00	360.00
			実績	395.00	364.00	528.00	
		目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成
成果2	コミュニティFMにおける市に関する放送回数(回)		目標	350.00	380.00	400.00	420.00
			実績	418.00	464.00	464.00	
		目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成

5 成果1、2以外の成果

成果	キャッチの接続率の推移 (H17.4.1: 46.82%、H18.4.1: 47.61%、H19.4.1: 49.35%、H20.4.1: 51.30%、H21.11.30: 51.90%、H22.11.30: 52.50%、H23.4.1: 52.70%、H24.4.1: 52.10%、H25.4.1: 52.20%)
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

		内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
活動コスト	ありません。	
成果	広報担当者がキャッチ、FMピッチと情報提供の仕方など会議を設け (H25年度実績: 計9回開催) 情報を共有しています。	

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
新たな通信媒体について常に最新情報を捉え、その手段を有効に利用していきます。災害時における緊急情報の効果的な活用方法を検討します。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	CATV、コミュニティFMとも着実に地域に定着してきています。今後も、行政情報や防災情報等の発信は、IT時代の流れに合わせ、様々な媒体で行う必要性があると考えます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	28	課	企画政策課	係	企画政策係	起案者	石原瑠衣
						決裁者	神谷澄男
事務事業名	広域連携推進事業				事業種別	企画・計画策定	

1 事業概要

総合計画体系	6 市民が主役となる環境づくり 3 広域行政 1 広域行政 2 広域連携 1 広域連携				予算科目(会計)	一般会計
					予算科目(款・項・目)	10-5-20
					総合計画以外の計画	
					関連する総合計画の施策	
					性質区分	市の内部事務事業
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営		委託先			
実施期間	開始	経過		終了	期間	
求める成果(目的)	誰(受益者)が	市が			~になる	広域的なプロジェクトを推進するための協議会等に参加しています。
事務事業の内容	周辺市町村と連携を必要とする広域的なプロジェクト(道路建設等)を推進・実現するための、関係市町村で構成する各種協議会等に加入し、その実現に向けた活動に参加しています。					
改善・対策の履歴	ありません。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	1,658	1,748	3,894	2,873	1,666
財源計	1,532	1,622	3,516	2,495	1,540
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	1,532	1,622	3,516	2,495
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	126 (0.02)	126 (0.02)	378 (0.06)	378 (0.06)	126 (0.02)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	各種協議会負担金	見込	3.00	2.00	2.00	2.00
			実績	3.00	2.00	2.00	
	指標名 (単位)	支払先団体数(団体)	活動の総事業費(千円)	1,532	1,532	1,533	
			活動にかかるコスト(千円)	510.67	766.00	766.50	
活動2	活動名 (活動内容)	各種協議会等会議出席	見込	5.00	5.00	5.00	5.00
			実績	5.00	5.00	6.00	
	指標名 (単位)	出席回数(回)	活動の総事業費(千円)	126	126	126	
			活動にかかるコスト(千円)	25.20	25.20	21.00	
活動3	活動名 (活動内容)	広域交流事業	見込	0.00	0.00	1.00	0.00
			実績	0.00	0.00	1.00	
	指標名 (単位)	実施回数(回)	活動の総事業費(千円)	0	90	1,214	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	0.00	1,214.00	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	参加している協議会の数(団体)			目標	6.00	5.00	5.00	5.00
				実績	6.00	5.00	5.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果

成果	矢作川水源基金は上流部で水源林涵養事業で水源の確保に貢献し、また間伐体験事業などで子どもなど、若い世代への意識啓発を地道に行っており目には見えにくいですが自然環境保全も含め重要な事業を行っています。
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	矢作川水源基金の負担員算出は人口割りで算出される部分もあるので、人口増加をしている本市としては増加しています。
成果	各種協議会・同盟会の会合に参加することで、定期的に事業全体の動向、進捗状況は把握していますが、プロジェクト自体大きなものであるため、短期的には目に見える実績は出ていません。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
各種協議会・同盟会については早期実現の難しい事業であるため、引き続きなるべくコストをかけずに、長期的な視野で進める必要があります。 リニア中央新幹線の開通を見据えた広域的な視点で、「交通体系」や「土地利用」、「産業形態」のあり方などを幅広い議論で進めていきます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	この地域全体に多大な利益をもたらす大型事業の実現は地元自治体としても要望・推進していくべきですが、広域連携事業であり、他市町村と足並みをそろえて行く必要があります。

事務事業調書

平成26年度

事業No	988	課	企画政策課	係	企画政策係	起案者	石原瑠衣
						決裁者	神谷澄男
事務事業名	自治基本条例啓発事業				事業種別	企画・計画策定	

1 事業概要

総合計画体系	6 市民が主役となる環境づくり 1 参加と協働 2 市民参加・市民活動支援 9 上記施策以外の施策 9 上記施策以外の施策			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	10-5-20	
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	市の内部事務事業	
根拠法令	有	安城市自治基本条例				
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	平成22年度	経過	4年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	市民が		~になる	市政に参加し、まちづくりに主体的にかかわるようになる。	
事務事業の内容	自治基本条例（平成22年4月1日施行）に基づく理念を啓発します。 安城市自治基本条例を考える市民会議（あんき会）と協働し、市民が主役のまちづくりを推進します。					
改善・対策の履歴	ありません。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	514	477	1,044	1,044	477
財源計	262	225	225	225	225
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	262	225	225	225
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	252 (0.04)	252 (0.04)	819 (0.13)	819 (0.13)	252 (0.04)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	協定書締結	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	協定内容(式)	活動の総事業費 (千円)	126	351	351	
			活動にかかるコスト (千円)	126.00	351.00	351.00	
活動2	活動名 (活動内容)	職員研修の開催	見込	2.00	2.00	2.00	2.00
			実績	2.00	2.00	2.00	
	指標名 (単位)	研修回数(回)	活動の総事業費 (千円)	388	126	126	
			活動にかかるコスト (千円)	194.00	63.00	63.00	
活動3	活動名 (活動内容)	条例見直し	見込	0.00	0.00	1.00	0.00
			実績	0.00	0.00	1.00	
	指標名 (単位)	検討内容(式)	活動の総事業費 (千円)	0	0	567	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	567.00	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	イベント等での自治基本条例啓発回数(回)			目標	3.00	3.00	3.00	3.00
				実績	4.00	5.00	3.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果

成果	ありません。
----	--------

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	あんき会と協定を締結し負担金を支払いましたが、負担金を上回る啓発事業をしていただくことができました。
成果	平成21年度に全職員に対し研修を行い、その後は毎年新規採用職員に対し研修を行って職員の意識を高めています。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
市民、職員に対し自治基本条例を浸透させるため、今後も継続して啓発していく必要があります。施行後5年以内での見直し規定に従って、今年度検証を行います。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	今後の成果を見極めながら継続していきます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	1015	課	企画政策課	係	プロジェクト推進係	起案者	沓名広紀
						決裁者	神谷澄男
事務事業名	新美南吉生誕百年記念事業				事業種別	企画・計画策定	

1 事業概要

総合計画体系	9 その他		予算科目(会計)		一般会計			
	9 その他		予算科目(款・項・目)		10-5-20			
	9 その他		総合計画以外の計画					
	9 その他		関連する総合計画の施策					
	9 その他		性質区分		市の内部事務事業			
根拠法令	無							
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	有		平成25年6月議会 市長発言 生誕百年の記念事業と第60回安城七夕まつりを包括し、南吉ナインデイズとして					
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成24年度	経過	2年目	終了	平成25年度	期間	2年
求める成果(目的)	誰(受益者)が	市民が		~になる	本市ゆかりの童話作家新美南吉に親しむ事で郷土意識を醸成する			
事務事業の内容	本市ゆかりの童話作家「新美南吉」の生誕百年(平成25年7月)を記念して、南吉が安城に残した足跡を掘り起こし、今後のまちづくりにつながる啓発事業を展開します。							
改善・対策の履歴	ありません。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	0	30,939	64,709	64,620	0
財源計	0	21,489	45,809	45,720	0
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	0	21,489	45,809	45,720
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費(従事職員数)	0 (0.00)	9,450 (1.50)	18,900 (3.00)	18,900 (3.00)	0 (0.00)
人事課予算分人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	新美南吉啓発展示の開催	見込	0.00	5.00	10.00	0.00
			実績	0.00	7.00	12.00	
	指標名 (単位)	展示回数(回)	活動の総事業費(千円)	0	30,939	58,320	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	4,419.86	4,860.00	
活動2	活動名 (活動内容)	新美南吉まちづくり活用 検討会議の開催	見込	0.00	3.00	3.00	0.00
			実績	0.00	3.00	5.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	0	6,300	6,300	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	2,100.00	1,260.00	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	啓発展示参加人数(人)			目標	0.00	1,500.00	4,500.00	0.00
				実績	7.00	3,000.00	9,372.00	
	目標達成年度	平成25年度	目標成果指標値	4,500.00	達成状況	達成	達成	
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果

成果	<p>メイン事業であった「新美南吉生誕百年祭」においては、第60回安城七夕まつりと連携して、「南吉メモリアル9デイズ」として市内外に対し大きくPRを行うことができ、多くの来訪を生み出しました。また、全庁的に「安城市の南吉」PRに取り組み、年間を通じて100件以上の啓発活動が実施され、延べ11万人以上の参加者がありました。さらに、これら事業については、テレビやラジオ、雑誌、新聞などのマスメディアにおいても数多く取り上げられ、市民だけでなく、市外・県外の人たちに対してもPRすることができました。</p>
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	啓発展示については、他事業と連携することにより、単独事業として行うよりも、安価に実施することが可能となりました。しかしながら、生誕百年の年でもあり、回数、総事業費が共に昨年度より増加したため、コストとしては昨年度を上回りました。
成果	「安城市は南吉をゆかりのまちである」ことをPRすることができました。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
ありません。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
休止・廃止・終了	平成25年の新美南吉生誕百年が終わったことから、本市と南吉の関連等の啓発を中心とした事業については終了することとし、別途「南吉まちづくり事業」を開始・展開させていくこととします。

事務事業調書

平成26年度

事業No	1025	課	みらい創造研究所	係	政策研究係	起案者	久野晃広	
						決裁者	仲道雄介	
事務事業名					政策研究事業	事業種別		企画・計画策定

1 事業概要

総合計画体系	6 市民が主役となる環境づくり 4 行政経営 1 行政運営 9 上記施策以外の施策 9 上記施策以外の施策			予算科目(会計)		一般会計
				予算科目(款・項・目)		10-5-20
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	市の内部事務事業	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営		委託先			
実施期間	開始	平成25年度	経過	1年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	「市民一人ひとりが生活の豊かさとともに幸せを実感できる」			~になる	ための政策提言を行う
事務事業の内容	地方分権・地域主権が進む中、これまでの「課題対応型」から「問題予見・先行解決型」の行政への転換が必要であり、調査研究を集中的に行い、基礎自治体としての政策研究・立案機能強化を図るための専門組織（自治体シンクタンク）を設置し政策研究を行います。					
改善・対策の履歴	新規事業のためありません。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	0	0	11,477	18,372	31,051
財源計	0	0	4,988	11,883	5,851
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	0	0	4,988	11,883
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	0 (0.00)	0 (0.00)	6,489 (1.03)	6,489 (1.03)	25,200 (4.00)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	調査研究のためのアドバイザーとの調整	見込	0.00	0.00	60.00	0.00
			実績	0.00	0.00	21.00	
	指標名 (単位)	打合せ(回)	活動の総事業費 (千円)	0	0	9,734	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	463.52	
活動2	活動名 (活動内容)	講演会の開催	見込	0.00	0.00	1.00	0.00
			実績	0.00	0.00	2.00	
	指標名 (単位)	講演会(回)	活動の総事業費 (千円)	0	0	4,344	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	2,172.00	
活動3	活動名 (活動内容)	基礎調査	見込	0.00	0.00	1.00	0.00
			実績	0.00	0.00	1.00	
	指標名 (単位)	調査結果(人口推計等)の報告(回)	活動の総事業費 (千円)	0	0	4,294	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	4,294.00	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	職員向け講演会の実施(回)			目標	0.00	0.00	1.00	0.00
				実績	0.00	0.00	2.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況				
成果2	基礎調査結果(人口推計等)の報告(回)			目標	0.00	0.00	0.00	0.00
				実績	0.00	0.00	1.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況				

5 成果1、2以外の成果

成果	設立準備室レポートをとりまとめ、現状分析、研究所の方向性、今後の調査研究及び事業計画を明確にし、研究所としての基礎的な土台を固めることができました。
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	新規事業により、前年度比較はありません。
成果	民間シンクタンクによる業務支援があったことにより、職員のみでは不足しがちな要素について充足できました。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
中長期的視点に立った調査研究を進めていきます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	今後の成果を見極めながら継続していきます。